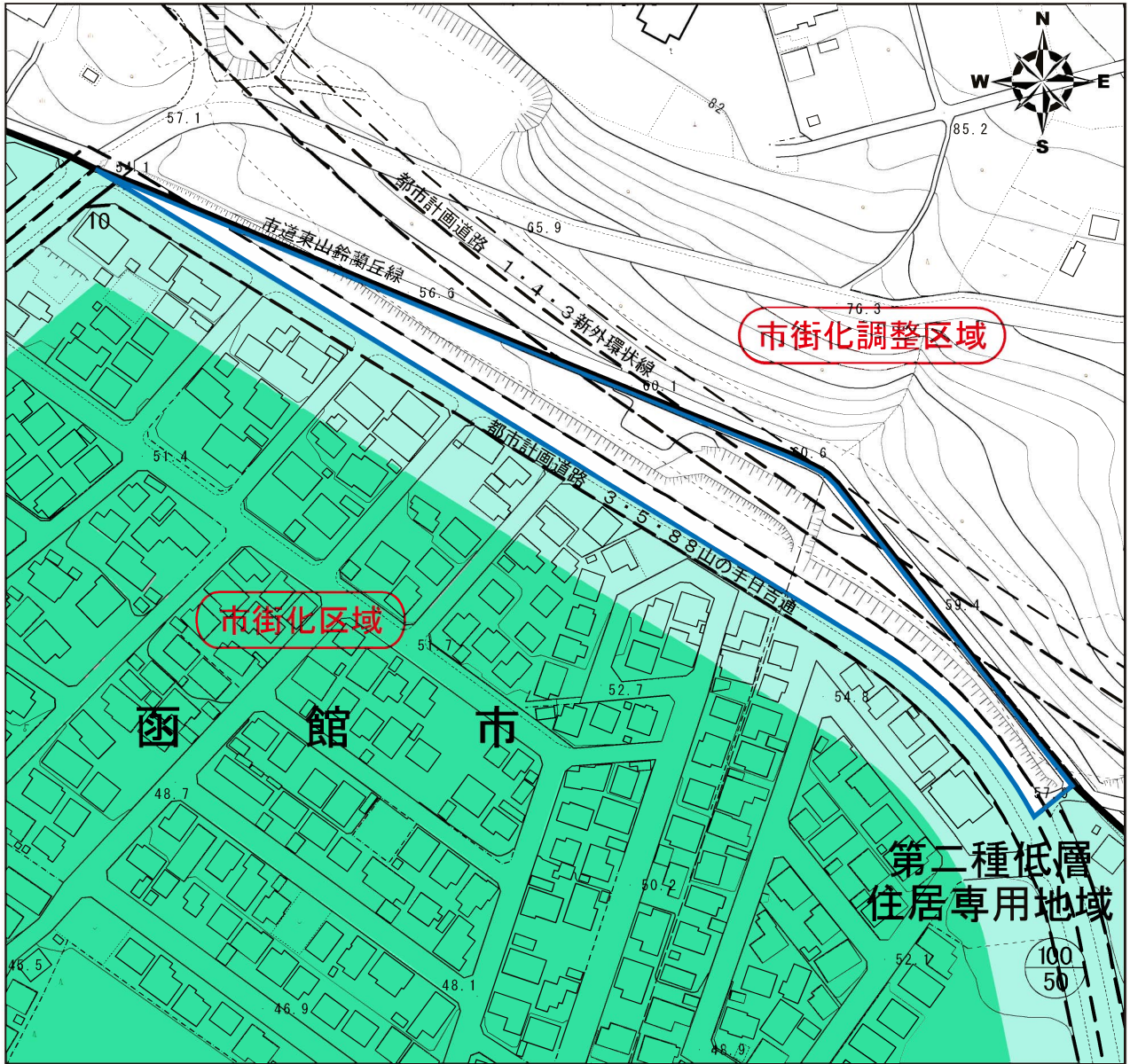




② 山の手日吉地区

当地区は、当初線引き時（昭和45年）に市街化区域となったが、都市計画道路1・4・3号新外環状線整備に伴い、区域区分界の根拠としていた市道東山鈴蘭丘線の一部が廃止されることから、区域区分界を都市計画道路3・5・88号山の手日吉通の道路中心として整理するため、市街化区域から市街化調整区域に編入するものである。



凡 例	
	変更区域 約1.0ha 【道決定】 市街化調整区域に編入（市街化区域の縮小） 【市決定】 用途地域の廃止： 第二種低層住居専用地域（50/100）→白地（50/100）， 下水道排水区域の廃止
	現市街化区域

注）（ ）内は、建蔽率（%）／容積率（%）を表す。